

事業報告書

(自 令和 4 年 3 月 1 日 至 令和 5 年 2 月 28 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 天馬会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
 ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 倉敷市林 2 2 1 7 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 1 年 8 月 3 1 日

(4) 設立登記年月日 平成 1 年 9 月 2 6 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	竹馬 彰	チクバ外科胃腸科肛門科病院管理者
理 事	瀧上 隆夫	
同	嶋村 廣視	
監 事	成本 達哉	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	チクバ外科胃腸科 肛門科病院	倉敷市林2217番地	一般病床 60 床 療養病床 床 [医療保険 60 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所			一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設			入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 4 月 3 日 令和 3 年度決算の決定
令和 年 月 日 定款の変更
令和 年 月 日 社員の入社及び除名
令和 4 年 4 月 3 日 理事、監事の選任、辞任の承認
令和 年 月 日 不動産売却の承認
令和 4 年 10 月 28 日 役員退職金の決議
令和 年 月 日 理事長の辞任と就任
令和 5 年 2 月 25 日 令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

注）以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和 年 月 日 病院開設許可（ 年開院予定）
令和 年 月 日 診療所開設
令和 年 月 日 訪問看護ステーション 開設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和 年 月 日 公害健康被害の補償等に関する法律の公害医療機関
令和 年 月 日 小児救急医療拠点病院
令和 年 月 日 エイズ治療拠点病院

注）全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) そ の 他

注）当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

様式第三号

法人名 医療法人天馬会

※医療法人整理番号

1162

所在地 岡山県倉敷市林2217番地

財 産 目 録

(令和 5年 2月28日現在)

1. 資 産 額	2,020,016,288 円
2. 負 債 額	785,261,224 円
3. 純 資 産 額	1,234,755,064 円

(内 訳)

(単位 : 円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	669,745,255
B 固 定 資 産	1,350,271,033
C 資 産 合 計 (A + B)	2,020,016,288
D 負 債 合 計	785,261,224
E 純 資 産 (C - D)	1,234,755,064

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

貸 借 対 照 表

令和 5 年 2 月 28 日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流 動 資 産】	【 669,745,255】	【流 動 負 債】	【 474,356,574】
現金及び預金	364,210,712	買 掛 金	53,473,981
医 業 未 収 金	229,886,205	短 期 借 入 金	303,000,000
クレジット未収金	4,774,145	未 払 金	34,663,849
未 収 金	23,245,608	未 払 費 用	17,097,500
医 薬 品	30,591,447	従 業 員 預 り 金	8,358,164
診 療 材 料	10,973,023	診 療 預 り 金	48,080
給 食 用 材 料	525,201	未 払 法 人 税 等	35,500
売 店 用 品	495,655	賞 与 引 当 金	57,127,000
貯 蔵 品	70,988	未 払 消 費 税 等	552,500
前 払 費 用	364,426	【固 定 負 債】	【 310,904,650】
立 替 金	2,571,674	長 期 未 払 金	804,650
仮 払 金	3,036,171	退 職 給 付 引 当 金	149,500,000
貸 倒 引 当 金	△1,000,000	役 員 退 職 給 付 引 当 金	160,600,000
【固 定 資 産】	【 1,350,271,033】		
(有形固定資産)	(419,183,540)		
建 物	252,199,070	負 債 の 部 合 計	785,261,224
構 築 物	33,453,315	純 資 産 の 部	
医療用器械備品	46,620,541	【積 立 金】	【 1,234,755,064】
その他の器機備品	14,139,009	設 立 等 積 立 金	50,000,000
車 両 及 び 船 舶	11,541,428	繰 越 利 益 積 立 金	1,184,755,064
リ ー ス 資 産	1,117,156		
土 地	51,498,114		
一括償却資産	8,614,907		
(無形固定資産)	(13,043,820)		
電 話 加 入 権	424,287		
ソフトウエア	12,617,355		
水道施設利用権	2,178		
(その他の資産)	(918,043,673)		
投資有価証券	355,895,745		
敷 金	140,000		
長期前払費用	1,814,244		
保 証 金	80,250		
保 険 積 立 金	110,113,434		
差入工事協力金	450,000,000	純 資 産 の 部 合 計	1,234,755,064
資 産 の 部 合 計	2,020,016,288	負 債 及 び 純 資 産 合 計	2,020,016,288

損 益 計 算 書

自 令和 4 年 3 月 1 日

至 令和 5 年 2 月 28 日

科 目	金 額	円
(経 常 損 益 計 算)		
(医 業 損 益 計 算)		
【事 業 収 益】		
入 院 診 療 収 益	637,653,303	
室 料 差 額 収 益	26,070,500	
外 来 診 療 収 益	987,751,339	
その他の医業収益	18,293,404	
合 計	(1,669,768,546)	
保 険 等 査 定 減	△439,929	1,669,328,617
【医 業 費 用】		
1 材 料 費		
期 首 棚 卸 高	37,295,625	
医 薬 品 費	541,608,532	
診 療 材 料 費	81,863,159	
医療用消耗器具備品費	915,456	
給 食 用 材 料 費	10,890,726	
期 末 棚 卸 高	42,089,671	630,483,827
2 給 与 費		
医 師 給 与	90,039,641	
看 護 師 給 与	146,892,193	
医 療 技 術 員 給 与	64,358,059	
事 務 員 給 与	51,496,718	
技 能 労 務 員 給 与	21,524,992	
非 常 勤 医 師 給 与	24,572,893	
非 常 勤 看 護 師 給 与	22,433,992	
非 常 勤 医 療 技 術 院 給 与	2,596,699	
非 常 勤 事 務 員 給 与	5,678,219	
非 常 勤 技 能 労 務 員 給 与	12,247,321	
役 員 報 酬	73,750,000	
役員・職員退職給付引当金	14,400,000	
退職給与引当金戻入額	△14,100,000	
賞 与	98,568,365	
退 職 給 付 費 用	14,390,185	
法 定 福 利 費	81,283,504	710,132,781
3 委 託 費		
検 査 委 託 費	11,868,641	
業 務 委 託 費	4,453,783	
清 掃 委 託 費	18,011,067	34,333,491
4 設 備 関 係 費		
減 価 償 却 費	87,943,619	
器 機 賃 借 料	39,253,429	
地 代 家 賃	126,900,000	

科 目		金 額	
			円
修繕費		6,644,154	
器機保守料		22,332,469	
車両関係費		150,193	
管理諸費		7,126,284	290,350,148
5 研究研修費			
図書研究研修費		542,906	
研究雑費		550,400	
研修交通費		249,960	1,343,266
6 経費			
福利厚生費		35,490,497	
旅費交通費		634,550	
職員被服費		41,098	
通信費		1,566,599	
広告宣伝費		1,197,300	
消耗品費		8,933,773	
消耗器具備品費		5,586,594	
水道光熱費		33,559,856	
保険料		4,455,605	
交際費		3,856,911	
諸会費		1,959,570	
租税公課		8,168,140	
寄付金		1,030,000	
衛生管理費		26,398,481	
支払手数料		774,246	
医業貸倒損失		38,630	
雑費		9,017,570	142,709,420
7 控除対象外消費税負担額			
8 本部費配賦額			290,350,148
事業費用			(1,809,352,933)
医業損失			(140,024,316)
(医業外損益の部)			
【事業外収益】			
受取利息及び配当金		1,146,499	
有価証券利息		7,292,854	
施設設備補助金収益		118,934,741	
運営費補助金収益		19,495,480	
患者外給食収益		4,055,000	
売店事業収益		6,222,583	
雑収入		45,571,253	
その他の医業外収益		5,324,376	208,042,786

科 目	金 額	円
【事業外費用】		
支払利息	474,940	
保育所委託費用	19,231,999	
患者外給食材料費	4,702,535	
売店事業原価	7,031,935	
雑損失	29,522	31,470,931
経常利益		(36,547,539)
(純損益計算)		
【特別利益】		
固定資産売却益	1,354,811	1,354,811
【特別損失】		
固定資産除却損	59,341	
過年度役員退職給与引当金	△45,800,000	
役員退職慰労金	55,400,000	9,659,341
税引前当期純利益		(28,243,009)
法人税、住民税及び事業税		71,000
当期純利益		(28,172,009)

法人名 医療法人 天馬会
所在地 岡山県倉敷市林2217番地

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1)法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額 (千円)	事業の内容	関係事業者との 関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が 代表者である法 人	(株)G.BUSINESS	岡山県倉敷市林 2125-1	1,212,617	不動産賃貸業	病院建物の貸主	建設協力金	0	差入工事協力金	450,000

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

1. 当法人理事長 竹馬彰の配偶者が代表取締役である法人。
2. 病院建物新築時の建設協力金、契約書を交わし現在毎月350万円返済を受けている。家賃を決定する際、協力金の年利1%相当額を減額している。

(2)個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との 関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 天馬会

理事長 竹 馬 彰 殿

私は、医療法人 天馬会の令和 4 会計年度（令和 4 年 3 月 1 日から令和 5 年 2 月 28 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 4 月 25 日

医療法人天馬会

監事 成本 達哉